手紙

慶応元年閏五月五日　渋谷彦介あて

坂本龍馬

青空文庫

○坂本龍馬ヨリ渋谷彦助へ一将軍上洛ノ件（包紙ウワ書）

「薩州御藩　　坂本龍馬
渋谷彦助様
足下

〆」

二白、本文ニ土方楠左（楠左衛門久元）ハ国本（土佐）より出候ものゝ内ニハ一寄咄合て遣候ものニて候よし、時情も存候ものなり。以後御引合在之候時ハ必此者がよろしく候、かしこ。

其後益御安泰奉大賀候。然バ此度土方楠左衛門上国より下り候。此者の咄、将軍家曽て伝聞の通り既ニ発足。東海道通行軍旅候て、人数五万と申事のよし、一件に付岩下左兄（方平）早々蒸気船を以て御国許ニ帰られ、今月十日頃ニハ西吉兄（西郷吉之助）及
　小大夫（小松帯刀）
など御同伴のよし承り候、夫ニ付てハ私よりハ書状ハ御国へハ出し不申、兎も角も御老の上雅兄よろしく

土方楠左より長（州）及時勢被聞取の上久
　ハ敷

御国ニ御伝へ可被下候、先ハ早々謹白候。

末五月五日　　龍馬

渋彦大人

足下

追々

来五月六日桂小五郎（木戸孝允）山口より参り面会仕候所、惣方長州の論とハかわり余程大丈夫ニてたのもしく存候。当時小五郎ハ大ニ用られ国論なとも取定候事書出候よしニて、ともに〳〵よろこび候事ニ御座候、かしこ

青空文庫情報

底本：「龍馬の手紙」宮地佐一郎、講談社学術文庫、講談社
2003（平成15）年12月10日第1刷発行
2008（平成20）年9月19日第7刷発行
※底本手紙の写真のキャプションに、（個人蔵、鹿児島県歴史資料センター黎明館寄託）とあります。
※丸括弧付きの語句は、底本編集時に付け加えられたものです。
※直筆の手紙の折り返しに合わせた改行は、省いて入力しました。
入力：Yanajin33
校正：Hanren
2010年7月24日作成
2011年6月17日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙

慶応元年閏五月五日　渋谷彦介あて

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　坂本龍馬
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/